

公民館だより Toyosato

No. 71

豊里コミュニティ推進協議会
豊里公民館広報

3月号

平成31年3月1日発行



珍しい民具や農具に興味津々

市内6小学校が学習館を見学



平筒沼農村文化自然学習館(以下『学習館』)は、平筒沼の南側にある生涯学習施設です。

民俗資料展示室には、昔の生活民具や農具などを常設展示しており、祖先の生活や農作業の様子が実感で

きる貴重な文化財です。

また、宮城県指定有形民俗文化財『竈神(かまがみ)』を20面展示しており、火を象徴化した塑像を神としてまつる、この地方独特の民間信仰です。

こうした貴重な民俗資料が生きた教材となっており、市内外の小・中学校が見学に訪れ、その機会も年々増加しています。

今年も1月～2月にかけて、市内6つの小学校3学



年の児童が社会科の授業で学習館を訪れました。

子ども達は、一つ一つ表情の違う竈神の迫力にびっくり。また、見たこともない珍しい生活民具や農具に興味津々。何のために、どうやって使うのか、いつ頃まで使っていたのかなど、質問が続出しました。

登米市学校支援ボランティアの守屋博さん(新町)の丁寧でわかりやすい説明に大きく頷いたり、メモを取りスケッチに書き込んだり、熱心に学んでいました。

市内6小学校来館日程

1月11日(金)	柳津小学校
1月16日(水)	中津山小学校
1月18日(金)	豊里小中学校
1月22日(火)～	佐沼小学校
2月1日(金)	米山東小学校
2月6日(水)	横山小学校

リンパケ体操で心身リフレッシュ

～第7回シニアいきいきセミナー開催～



2月4日、公民館柔道場において、第7回シニアいきいきセミナーを開催しました。

講師には、仙台市の藤原寛子先生をお願いし、3回シリーズ最終のリンパケア講座を開催。23名の皆さんが受講しました。

今回は、骨盤周りを中心とした全体のケア。ゆっくりとした動きの中で、爽やかな汗を流しました。

全7回にわたるセミナーも今回が最終回。講座修了後には閉講式を行い、皆勤の方に粗品を贈りました。



楽しい料理と朝食の大切さ学ぶ

～親子健康クッキング開催～

1月26日、多目的研修センター農産加工実習室において、親子健康クッキングを実施しました。

この催しは、登米栄養士会地域活動部会との共催。親子が一緒に調理実習をし、健康づくりへの関心と、適切な生活習慣を学ぶもので、前年に続き2回目の開催。3組の親子が参加しました。

調理に入る前に、朝食の大切さについてお話があり、ラップおにぎりとかチャップ入りとん汁、フルーツヨーグルトの3品に挑戦。いずれも上手にできました。

歌唱感動歌声喫茶

“大作”ヨイトマケの唄で盛り上がる



2月1日、多目的研修センターにおいて、第6回歌声喫茶を実施しました。

おなじみ安田典夫さんのアコーディオン伴奏で毎回

大好評。今回は23名の皆さんが参加しました。

今回は大作のヨイトマケの唄に挑戦。感動的な中で全体が盛り上がりました。

雪とたわむれ 楽しき満喫

～ときめきキッズ そり遊び スキー教室～



ときめきキッズクラブ『そり遊び・スキー教室』（主催豊里教育事務所、公民館共催）が2月9日（土）、大崎市のオニコウベスキー場で開催されました。

今回は小学生や講師など、合わせて34名が参加。

会場に着くと、早速スキーとそり遊びのグループに分かれて滑走を開始しました。

スキーではしっかりと基礎を学び、そり遊びではスノーチューブで大きな歓声があがるなど、とても楽しい一日となりました。

チョコレートブラウニーに取り組む

～子どもお菓子づくり教室を実施～



2月9日、多目的研修センター農産加工実習室において、人気のお菓子づくり教室を実施しました。

指導は、菓子職人アルクの鈴木崇裕さん（富谷市）。午前と午後の部合わせて26



自由花 記念日の花をいける

いけばな教室、好評のうちに閉講

2月14日、平筒沼農村文化自然学習館研修室において、いけばな教室第5回学習会を開催しました。

講師は、おなじみ高橋由紀子先生（長根）。14名の皆さんが参加して自由花（じゅうか）に取り組みました。

自由花は、花もいけ方も花器も自由です。そこで今回のテーマは、『さりげなく記念日の花を飾る』ことを意識して取り組みました。

それぞれに見事な作品が完成した後、閉講式を行い今年度の教室を終えました。

コーラス赤いくつ 《20周年記念》

スプリングコンサート in とよさと

3月17日（日） **すてきなコーラスとピアノ&チェロの演奏**
 13:30 開場 会場：豊里公民館中ホール
 14:00 開演 **入場無料 整理券は公民館へ**

上映のお知らせ

3月3日（日） 10:00
 3月31日（日） 10:00～
 豊里公民館中ホール 13:00～
 19:00～

順次上映を行います
 3月31日は3回上映
 します
 問合せは公民館へ

ナンドベ コレ

学習館 9

平筒沼学習館に展示している貴重な文化財をシリーズで紹介しています。
 今回は、調度品としての暖房「火鉢」の登場です。
 「ナンドベ」とは方言で、「何だろう」という意味で

火鉢（ひびつち）



火鉢は、火櫃（ひびつ）、火桶（ひおけ）などともいい、暖房のほか湯沸かしなど、簡単な調理を行う道具です。
 陶磁器や金属、木材などで作られ、入れた灰の上で

炭を熾（おこ）して使います。
 種類は長火鉢、角火鉢、六角火鉢、丸火鉢などがあり、大きさも様々です。
 火鉢の歴史は 今から1300年前の奈良時代にさかのぼるといいます。薪のように煙が出ないことから、上流の貴族や武家に使用されていたものが江戸から明治にかけて庶民に普及しました。一部にはインテリアとし

て発達。彫金を施した唐金製のものや、鮮やかな彩色の陶器製のものが作られるなど、調度品としても利用されました。
 しかし、木炭は着火に手間がかかるうえ、一酸化炭素中毒や火災の危険があり、また近年の便利な暖房機の普及により徐々に消えていきました。当地方では昭和40年頃まで使われました。

3月の公民館行事

月 日	行事内容	場 所
3月5日(火)	パソコン教室(12日、26日)	公民館会議室
3月7日(木)	料理教室	多目的研修センター
3月10日(日)	囲碁・将棋サークル	公民館和室
3月17日(日)	コーラス赤いくつコンサート	公民館中ホール
3月23日(土)	東北風土マラソン(24日まで)	迫町長沼湖畔

編集後記

厳しい寒さも緩み、春らしい陽気になってきました。公民館行事も種々の事業が閉講式を迎えています。

これまでご参加下さった皆さんに感謝申し上げます。新年度もさらに充実した内容の事業・行事を進めていきたいと思っております。どうぞご参加下さい。（佐々木）